



# 東海中新聞

NO. 364  
令和3年10月号



## コロナ禍の修学旅行 笑顔の華が咲きました

10月11日から修学旅行に行ってきました。様子については11月号で特集します。

### 教師になる

### きっかけは

校長 今枝武司

二年生はキャリア教育の一環として職業講座を行いました。自分にはどんな職業が合うのか、適性は何なのかと悩むこともあるかもしれませんが、働いている方の生の声を聴けたことは、とても参考になったのではないでしょう。か。まだ漠然としているかもしれませんが、私もそうでした。

私が教師になりたいと思ったのは、江南市立宮田小学校の四年生の頃です。担任のA先生がやさしくて面白くて若さ溢れる先生でした。A先生に憧れて教師になりたいと思いました。ところが、A先生は次の年に岡崎市立藤川小学校に転勤になりました。生まれ故郷の岡崎に戻って行かれたのです。

昭和四十八年、小学校五年生だった私のクラスとA先生が赴任した藤川小学校の五年生とクラス文通がはじまりました。手紙を書き、贈り物をしました。毎回段ボール箱が届くことを楽しみにしていました。ひよっとしたら、学区の中には、文通をしていた当時のことを覚えていらっしゃる方がいらっしゃるかも

しれません。A先生は、そんな突拍子もないことを笑顔で平然とする先生でした。ワクワクドキドキしながら、小学校生活のことは今でもはつきりと覚えていいます。A先生のようになりたいと私は漠然と思っていました。

はつきりと意識するようになったのは、高校生になってからです。具体的に教員養成系の大学を目指そうと思ったのは高校二年の時です。だから、みなさんもじっくりと、何がしたいのか、何が自分に合っているのかを考えてほしいです。あせる必要なんてないのです。

どうして体育教師になったか。それは体育が苦手だったからです。東中の先生方はその教科が得意だったから、その教科の教師になった方が多いと思います。私は違いました。運動能力が低く、苦手でした。体育の教師だから運動全般ができると思うかもしれませんが、私はできないことが多かったです。でも、苦手で嫌だなという気持ちや、できない原因がわかるから、それをうまく伝えたら、体育を好きになる人や苦手意識がなくなる人が増えるかもしれないと強く思っていました。

職業を選択するのは自分です。きっかけはどんなことでもいいのです。やりがいがあり、自分の能力が発揮できるものを探してください。みなさんには時間がたっぷりありますから。

# 新人戦の結果

## 第五十四回新人総合体育大会

### 『個人の部』

女子陸上部

優勝 一〇〇mH

第二位 走り幅跳び

水泳

第二位 五〇mバタフライ

### 『団体の部』

野球部

男子バスケット部

男子剣道部

女子剣道部

ソフトテニス部

男子バレー部

女子バレー部

卓球部

女子バスケット部

男子バレー部

女子バレー部

卓球部

女子バスケット部

対矢作 二―五敗退

対甲山 二―五敗退

四四―七一敗退

対矢作北 〇―四敗退

対福岡 一―四敗退

対常磐 〇―三敗退

対北 二―一勝利

対矢作北 〇―二敗退

対新香山 一―二敗退

対岩津 二―三敗退

対葵 四―一〇八敗退

# 後期生徒会役員



## 令和3年度後期生徒会役員

- 生徒会会長 3年男子
- 3年執行委員 男子2名  
女子2名
- 2年執行委員 男子1名  
女子1名
- 1年執行委員 男子2名  
女子1名

## 東中改革

### 生徒会長



コロナによるさまざまな制限が続いている学校生活。たくさん生徒が自由を制限され、負担・不満ともが増えてきていると思います。

その負担・不満を聴き、減らしていくことが生徒会の仕事だと思います。新しく作られるルール、さまざまなきまりも、新しく始めることで、悩んでいる人が救われるかもしれないという思いで進めていきます。

前期が進めてきた東中改革をさらに後期でも進め、さらに新しくなった東海中を創っていきます。

## 学校のために

### 三年執行委員

私は、毎日行きたくなるような学校を創っていくために、音楽を利用した方法を提案し、学校が楽しくなるようにと考えています。また、後期に前期から延期になった体育大会・マラソン大会や文化祭があるので、コロナで日々制限されている中でも、行事を楽しいと思ってもらえるような企画を考えたり、学校のために、全力を尽くしたりします。

## 魅力が多い学校へ

### 三年執行委員

僕が目指す学校は「他校からあこがれをもたれる学校」です。他校からあこがれをもたれるほど魅力の多い東海中学校をつくっていききたいと思っています。

しかし、やはりまだコロナの影響を受けることが多くあります。そのような状況でも、東中改革を進め、東中生のみなさん全員が、最高に楽しくほこりに思える東中をつくることのできるよう努めていきます。応援と協力をよろしくお願いします。

## 笑顔あふれる東海中に！

### 三年執行委員

私の目指す学校は「全員が明るく楽しく過ごせる学校」です。それを実現するために、東海中をより良くしていくために、一生懸命がんばります。「全員が楽しい」というのは難しい事だと思います。

それでも、東中生の意見を積極的に聞き、それを生かしていけば、全員で作り上げる明るく、笑顔あふれる東海中学校になっていくと思います。

東中生のために全力を尽くします。選挙で応援してくれた皆さん、本当にありがとうございます。



## 大切なことは変えない

## 三年執行委員

コロナウイルスの影響で今まで通りの行事ができなかったり、東海中ならではの学び合いも一教科十五分と限られたりしてしまいました。だからと言って、友達を助けられない、協力しないという考えは間違いだと思いません。今の生活が大変で、変化していつてしまっても、自分の中にある最も大切なことは変化させず、ありのまままでいてほしいです。僕は後期生徒会の活動として、周りの変化に負けず、大切なものを持ち続ける東海中にしたいです。



## これからのこと

## 二年執行委員

僕は信任投票の結果、当選することができた。投票してくれたみなさんの期待に応えていくことが大切だと思う。

東海中をより良くするために僕が考えた公約、「不満や悩みを解決する」を成功させたい。そのために、みなさんの意見を集約したり、他の生徒会役員のみなさんと力を合わせたりにして、行事なども、みんなに楽しんでもらえるように一生懸命がんばっていききたい。

## 団結力の高い東中へ

## 二年執行委員

私は、学校全体の団結力を高めるというテーマを掲げ、どんな立場の人の意見にも耳を傾けるということを目標としました。そのために、みなさんが何でも意見を言いやすい雰囲気作り、しくみ作りに努めたいと思います。

みなさんと一緒に団結力のある東海中学校にしていきたいです。全力で取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いします。

## 最高の学校

## 一年執行委員

僕は、この学校を演説で言った通り、もっと活気に満ち溢れた学校にします。

そのために、僕がたくさん企画の案を出し、その企画を実行することになったとしたら、たくさんの人に参加してほしいです。今年はコロナ前より行事ができず苦しかったと思います。ですが、この東海中のパワーがあったら、これからさらに楽しくすることができると思っています。精一杯頑張りたいです。

## 楽しい東中にする

## 一年執行委員

私は東海中を団結力があり、思いやりあふれる学校にしていきたいです。コロナや部活入部の自由化で先輩と関わる機会が少なくなりました。学校は勉強だけでなく、人と関わり、楽しく学び合っていく場所です。だからこそ学年を越えた交流の場を作っていききたいです。

いろいろな人とつながる学校生活が楽しい、幸せだと思える人が一人でも多くなるように、私は誰よりも気持ちの良いあいさつを心がけて思いやりをもって行動します。一生懸命頑張ります。



## 生徒会への試み

## 一年執行委員

僕は、全校生徒が勇気をもてる学校を実現させたいと思っています。そのために、公約に掲げた『シャイニングフレンド』を通して全校生徒が仲良くなれるようにしたいと思っています。

生徒会役員だから意見が言える、生徒会だからではなく、全校生徒が意見を最後までつき通せる学校を目指したいです。

## 教育随想

## やまなみ

## 感謝の気持ちを食べる

## 栄養教諭 森岡 恵奈

中学生の時、社会科の授業で黒板に貼られた「ハゲワシと少女」という一枚の写真を見て、衝撃を受けた。栄養失調で痩せ細った少女は、食料配給所の前で動けず、今にもハゲワシに食べられてしまいそうな写真であった。好き嫌いや気分で食べ物を残していた当時の私は、食べ物を粗末にする行為をしていたことを恥じると同時に、毎日三食当たり前のように食事をするのが、どれだけ幸せなことなのか気づかされた。

栄養教諭となった今は、岡崎市の小中学生の皆さんに、必要な栄養素や栄養バランスのとれた給食をしっかりと食べてほしいと願っている。しかし、そのこと以上に生き物の命を頂いていることや、食にかかわる人への感謝の気持ちを受け止めながら食べてほしいと強く思う。

今の生活は、お金を払えば、何不自由なく、当たり前前に食事をする事ができる。見えづらい部分ではあるが、見えない部分に気づき、感謝の気持ちを忘れず、様々な場面で行動できる東海中生になってほしい。

# 東中PTAだより

東海中PTA  
広報委員会  
第212号

## 本宿再発見！継承される「地域の顔」

本宿には歴史的な建造物があるのを  
ご存じですか。今回は歴史的に価値の  
ある「地域の顔」をご紹介します。本  
宿駅から徒歩数分で訪れることができ  
ます。

### ●旧本宿村役場

昭和3年（一九二八年）に竣工し、  
岡崎市に編入される昭和30年（一九五  
五年）まで村役場として使われ、カウ  
ンター方式が採用されるなど、近代的  
な住民サービス機能の先駆的な存在で  
した。その後は連絡所や公民館として、  
地域のランドマークとなり、物心とも



▲旧本宿村役場  
(写真は解体前 岡崎市 HP より)

にコミュニティの中心として存在して  
きました。

建物は木造二階建ての洋風建築で、  
玄関を飾った白いレリーフが特徴。外  
壁はドイツ下見板張、外周や窓周りは  
ジョージアン様式が基本となっていま  
す。旧本宿村の中心（本宿町字一里山）  
に位置し、視覚的なシンボルとして地  
区の景観形成にも大きな役割を果たし  
ていました。

平成20年（二〇〇八年）から公共下  
水道工事に伴い復原を予定し解体され  
ていましたが、来年4月の開館を目指  
し、現在は工事中です。

平成29年（二〇一七年）、岡崎市より  
歴史的風致形成建造物に指定されまし  
た。本宿の魅力の一つとして、完  
成が楽しみです。



▲復原工事中の旧本宿村役場  
(2021年8月撮影)

### ●アイチ味噌溜店舗

大正11年（一九二二年）12月18日、  
神谷坂吉らが神谷商店を法人化し、味  
噌醬油溜の醸造を目的として神谷合名  
会社を設立。昭和57年（一九八二年）  
10月、大豆水煮製造を目的として日  
本レトル

トフーズ  
株式会社  
を設立。  
平成27年  
岡崎市よ  
り景観重  
要建造物  
に指定さ  
れました。



▲建築的特徴  
…木造2階切妻造、棧瓦葺、平入り  
外壁は簾子押縁下見板張り

### ●代官屋敷【富田家住宅（主屋）】

江戸期、本宿は幕府領、大名領、旗  
本領、寺の領地などに分かれて別々に  
治められていました。領主も度々変わ  
り、本宿村は元禄11年（一六九八年）、  
幕府領から旗本柴田氏の領地になりま  
した。そして、陣屋（役所）を置き、  
代官に治めさせました。代官は富田家  
が勤め、以来明治に至るまで存続しま  
した。現存の居宅は文政10年（一八二  
七年）の建築で、今もその姿を見るこ  
とができます。平成29年、岡崎市より  
歴史的風致形成建造物に指定されまし  
た。持続的な維持・管理をすることで  
後世に残そうという第14代当主の計

らいにより、平成31年（二〇一九年）  
からイタリアンレストランとしても存  
在しています。



▲⑥代官屋敷 建築的特徴…木造2階切妻造、棧瓦葺、平入り  
武家住宅の技術的・様式的な指標とする建物  
⑤郷土史資料展示室  
代官屋敷に隣接し、貴重な古文書が展示されている



### 編集後記

岡崎市都市政策部まちづくりデザ  
イン課の協力を得て紙面を作成しま  
した。旧本宿村役場の4月の開館が  
待ち遠しいですね。  
本宿学区広報委員

本多 理代 井手 理恵  
小早川 隆恵 林 愛 村松 悦子